

名古屋市のがん検診の内容

男 性

女 性

40～49歳

50歳以上

20～39歳

40～49歳

50歳以上








胃（エックス線）、
大腸、肺

胃（エックス線か
内視鏡のいずれか）、
大腸、肺、前立腺

子宮

胃（エックス線）、
大腸、肺、子宮、
乳

胃（エックス線か
内視鏡のいずれか）、
大腸、肺、子宮、乳

検診種類	胃がん検診		大腸がん 検診	肺がん・ 結核検診	前立腺がん 検診	子宮がん 検診	乳がん検診
	エックス線 検査	内視鏡検査					
対象者	40歳以上の 市民	50歳以上の 市民	40歳以上の 市民	40歳以上の 市民	50歳以上の 男性市民	20歳以上の 女性市民	40歳以上の 女性市民
※勤め先などでがん検診機会のない方。 ※年度内に当該年齢に達する方をみず。 ※無料クーポン券の対象者は4ページをご覧ください。	※50歳以上の方は、エックス線検査と内視鏡検査のうちひとつを受診できます。 ※内視鏡検査を受診した翌年度は、胃がん検診（エックス線検査、内視鏡検査とも）を受診できません。						
受診回数	年度に1回	2年度に1回	年度に1回			2年度に1回	
検査内容	問診 胃部エックス線検査 	問診 胃内視鏡検査 	問診 免疫便潜血検査（2日法） 	問診 胸部エックス線検査 問診の結果、必要な方には喀痰細胞診も実施 	問診 PSA検査 	問診 視診 内診 頸部細胞診 問診の結果、必要な方には体がん検診（子宮内臓細胞診）も実施 	問診 乳房エックス線検査（マンモグラフィ） 視診・触診を実施する場合があります。 
実施場所	市内の 協力医療機関 等	市内の 協力医療機関	市内の 協力医療機関 等	市内の 協力医療機関 等	市内の 協力医療機関 等	市内の 協力医療機関 等	市内の 協力医療機関 保健センター 等
自己負担金	<p style="text-align: center;">検診ごとに 500円</p> <p>※自己負担額が無料となる方は次のとおりです。該当する方は受診日当日に以下の書類を必ずご持参ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 健康保険証等、各制度の医療証、資格者証の提示が必要な方 70歳以上の方、名古屋市医療費助成制度受給者（障害者・ひとり親家庭等医療）、福祉給付金受給者、中国残留邦人等に対する支援給付受給者 証明書類の取得が必要な方（詳しくは保健センターか協力医療機関まで） 生活保護世帯の方：保護受給証明書 市民税非課税世帯の方：市民税非課税確認書 ※65～69歳の方で介護保険料段階が第1から第4段階に該当する方は介護保険料納入通知書等の写しで可 						



名古屋市のがん検診の申し込み方法

1

ご希望の検診にあわせて、医療機関を選びます。

医療機関の一覧は、22～24ページをご覧ください。名古屋市健診（検診）総合サイトをご覧ください。



2

医療機関へ電話して、「名古屋市のお〇〇がん検診希望」と伝え、予約します。

3

予約した日時に、保険証など、住所・生年月日がわかるものを持参して受診します。

※一つの医療機関で受診できなかった検診については、他の医療機関にて受診可能です。

お問い合わせは

年中無休

朝8時～夜9時

名古屋おしえてダイヤル
052-953-7584



各保健センターの乳がん検診のご案内（令和4年7月以降開始）

保健センターで乳がん検診を実施しています。

受診を希望される場合は、電話もしくはWebから予約をしてください。

※予約制・先着順。原則として、検診実施日の2カ月前から3週間前まで予約を受け付けます。

※住所区以外の会場でも受診できます。



電話予約 **0570-041758**（令和4年6月以降。それ以前のお問い合わせは上記おしえてダイヤルまで）

（祝日を含む月曜日から土曜日（年末年始除く）の午前9時から午後8時

Web予約 右のQRコードを読み取ってご予約ください。



◎自覚症状がある方は検診を受けるのではなく、速やかに医療機関で診察を受けましょう。

◎検診の結果、精密検査が必要となった場合や病気が発見された場合などの検査料、治療費は医療保険扱いとなり別途料金が必要となります。

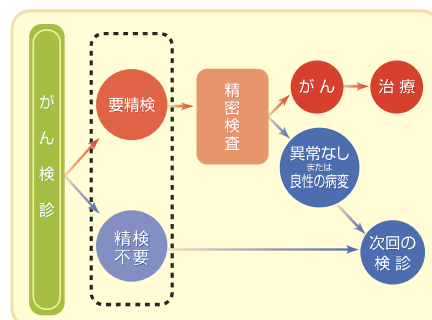
◎検診の結果は、今後の検診事業に役立てるため、名古屋市に情報提供されます。

◎精密検査が必要となった場合は、その結果について、名古屋市よりご本人及び医療機関にお問い合わせすることがありますので、ご協力をお願いします。

要精検と判定された方は精密検査を受けましょう

○精密検査や治療を受けない場合は、早期発見、早期治療のチャンスをお逃すことになりかねません。要精検と判定された方は、必ず精密検査を受診しましょう。

- がん検診では100%がんが見つかるわけではありません。がんそのものが見つけづらい場所や見つけづらいたちである可能性があるからです。
- がん検診では、がんがなくても精密検査や治療が必要と判定される場合があります。
- ごくまれですが、検査による合併症が起こる場合があります。

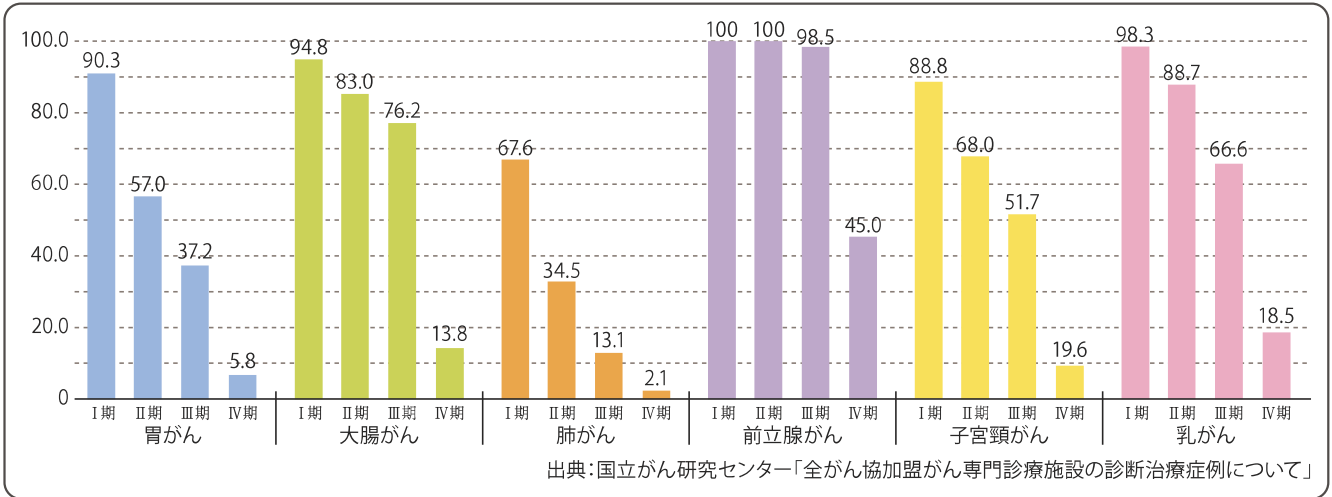


がん検診は「不要不急」ではありません！

がん検診のメリット

- 早期発見、早期治療によって、がんで亡くなる方を減らすことができます。
- 早期であれば治せる可能性は非常に高く、治療も軽くすむことが多いです。
- 市の検診で、年間1,300人以上の方のがんが発見されています。

臨床病期別10年生存率

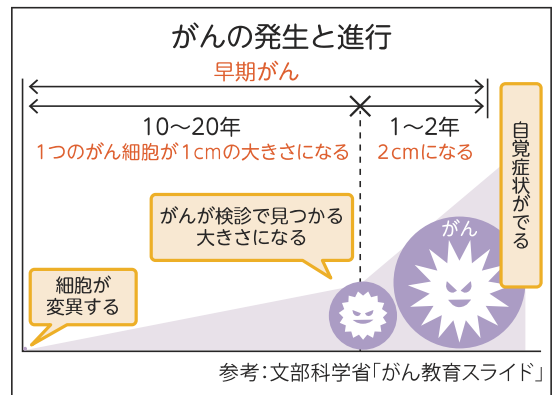


なぜ定期的に受けなくてはいけないの？

1つの細胞が1センチのがんになるまで、たとえば、乳がんでは、10～20年といった時間がかかると言われていますが、その間に検査しても、がんを発見することは困難です。

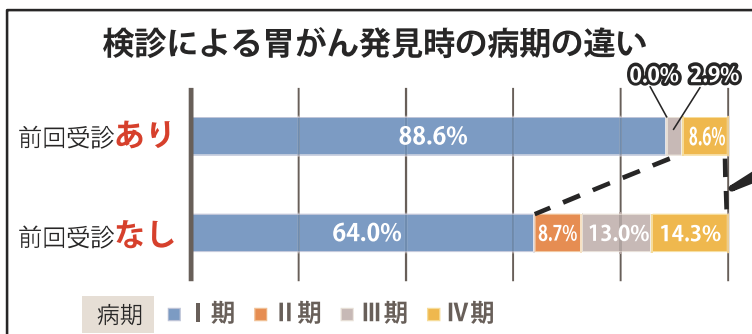
しかし、1センチのがんが2センチになるのにかかる時間は、わずか1～2年であり、早期がん（2センチまでのがん）のうちに発見するには、そのわずかな間に検査を受ける必要があります。

検診を定期的に受けないと、がんを早期に発見することができません。



<定期的な受診が早期発見につながります>

～平成30、令和元年度名古屋市胃がん検診(内視鏡検査)の実績より～



定期的に受診すると、病期が進行して発見される割合は約3分の1になる

※ 「前回受診あり」とは、前2年度内に本市検診を受診した方（ただし、要精検と判定された方を除く）
「前回受診なし」とは、前2年度内に本市検診を受診しなかった方

検診会場では新型コロナウイルス対策を徹底しています

無料クーポン券のご案内

名古屋市では、特定の年齢の方に、自己負担金が無料となる「無料クーポン券」を6月頃送付する予定です。

なお、**無料クーポン券がなくても、対象の年齢の方は、保険証等で生年月日を確認の上、無料で受診できます。**

無料クーポン券対象者							
区分	年齢	生年月日	大腸がん検診	歯周疾患検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	骨粗しょう症検診
女性	20歳	平成13年4月2日～平成14年4月1日		※	●		
	25歳	平成8年4月2日～平成9年4月1日		※	●		
	30歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日		※	●		
	35歳	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日		※	●		
	40歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日	●	●	●	●	●
	45歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日	●	●		●	●
	50歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	●	●		●	●
	55歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日	●	●		●	●
	60歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	●	●		●	●
	65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日		●			●
	70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日		●			●
	75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日		●			
	80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日		●			
男性	20歳	平成13年4月2日～平成14年4月1日		※			
	25歳	平成8年4月2日～平成9年4月1日		※			
	30歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日		※			
	35歳	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日		※			
	40歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日	●	●			
	45歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日	●	●			
	50歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	●	●			
	55歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日	●	●			
	60歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日	●	●			
	65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日		●			
	70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日		●			
	75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日		●			
	80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日		●			



●が記載されている検診が無料クーポン券の対象です。

※令和4年10月より対象年齢に追加予定です。

無料クーポン券の有効期限は令和5年3月31日までです。

- 子宮がん検診・乳がん検診は通常2年度に1回の受診ですが、上記の対象の方に限り前年度に受診された方も受診できます。(無料クーポン券で受診された翌年度は、本市の子宮がん検診・乳がん検診は受診できません。)
- 子宮頸がん検診に加えて子宮体がん検診を実施した場合は、自己負担金500円がかかります。
- 協力医療機関一覧は22～24ページをご覧ください。

胃がん



罹患数：男性2位 女性4位
死亡数：男性2位 女性4位

(資料：がんの統計2021)

40歳以降になると、男性のほうが女性よりも、胃がんにかかる率やがんによる死亡率が高くなってきます。胃がんの場合は、早期はもちろん、かなり進行したがんであっても、全く症状のない場合が多くみられます。ただし、胃の中に潰瘍（ただれ）ができた場合は、胃痛などの症状があらわれやすくなります。

名古屋市の検診の方法：胃部エックス線検査 または 胃内視鏡検査

胃部エックス線検査

バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察します。

胃内視鏡検査

内視鏡を口または鼻から挿入し、胃や食道を観察します。

このような症状があったら、検診ではなく、速やかに医療機関を受診しましょう

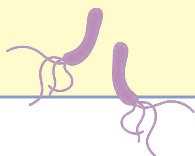
- 痛み ● 黒色便
- 胃部不快感 など

胃がんの原因

喫煙や食生活などの生活習慣や、ピロリ菌の持続感染などが胃がん発生のリスクを高めると言われています。

特に食生活については、塩分の多い食品の過剰摂取や、野菜・果物の摂取不足が指摘されています。

ピロリ菌について



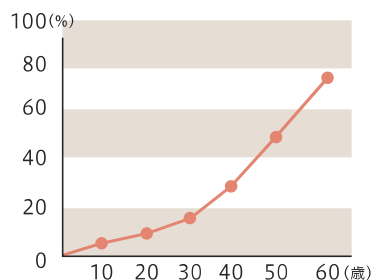
感染経路や感染率は？

- ◆免疫機能が未発達で胃酸分泌の少ない乳幼児期に感染します。
- ◆上下水道が整備され、衛生環境が大きく改善した現代では、家庭内感染が主な感染経路であると考えられています。
- ◆そのため感染率は出生年代によって大きな差があります。

検査や治療法は？

- ◆血液や尿を用いてヘリコバクター・ピロリの抗体検査をする方法が多く用いられています。
- ◆陽性判定の場合、内視鏡検査を行い、ピロリ菌の感染を確認したうえで、抗生物質等を服用する除菌治療を行います。

年代別ピロリ菌感染率



菊地 正悟：わが国におけるHelicobacter Pylori感染率の推移とその影響
Helicobacter Pylori 19:439-444より引用

⇒ピロリ菌検査 (P15) を受けましょう

大腸がん



罹患数：男性3位 女性2位
死亡数：男性3位 女性1位

(資料：がんの統計2021)

大腸がんにかかる率は、40歳頃から増加し始め、高齢になるほど高くなります。また、がんにかかる率や死亡率は、ともに男性のほうが女性よりも高くなっています。

大腸がんの増加は欧米型の食生活へ変化したことが原因と考えられています。

大腸がんの場合は、排便に関する症状が多くみられますが、血便などは良性の疾患でもみられる症状のため注意が必要です。

がんやポリープから毎日出血している訳ではないため、いつも便に血が混ざるとは限りません。年に1回検診を受けることが大切です。

名古屋市の検診の方法：免疫便潜血検査（2日法）

大腸にがんやポリープなどがあると、出血がみられることがあります。検便により、大腸内の出血の有無を調べます。精度を上げるため、2日分の便を検査します。痔や、歯ぐきからの出血でも陽性になることがあります。陽性と判定された方は、必ず精密検査を受けるようにしましょう。

なお、名古屋市の大腸がん検診では、内視鏡検査は実施しません。

このような症状があったら、検診ではなく、速やかに医療機関を受診しましょう

- 血便
- 残便感
- 下痢と便秘の繰り返し
- 貧血
- 便が細くなる
- 腹痛
- 体重減少 など



肺がん・結核



肺がん罹患数：男性4位 女性3位
 肺がん死亡数：男性1位 女性2位

(資料：がんの統計2021)

肺がんにかかる率は、40歳代後半から増加し始め、高齢になるほど高くなります。また男性のほうが女性よりも高くなっています。

喫煙は肺がん罹患するリスクを高めます。禁煙を心がけるとともに、たばこを吸う方は特に検診を受けるようにしましょう。

また結核は、現在でも全国で年間約1万3千人が発病し、約2千人の方が亡くなっており、けっして「過去の病気」ではありません。早く見つけて治療をすることで治る病気なので、毎年検診を受けましょう。

名古屋市の検診の方法：胸部エックス線検査（必要な方には喀痰細胞診）

胸部エックス線検査では、肺全体のエックス線撮影をします。

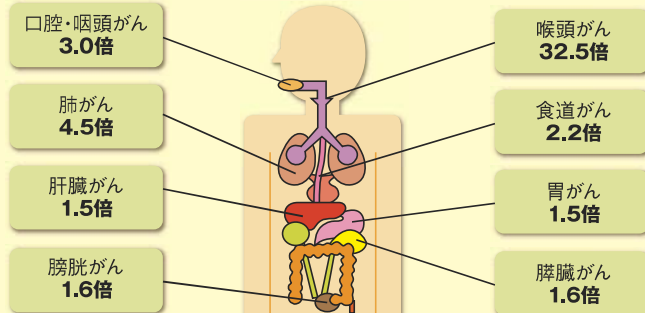
たばこを長い期間、多く吸っている方には喀痰細胞診も行います。この検査は、痰を採取し、気管支などから混じり出るがん細胞の有無を調べるものです。

たばこががんの関係を ご存知ですか？

たばこは全身のほとんどのがんの発生と関わりがあります。



非喫煙者と比較して喫煙者(男性)のがんによる死亡は何倍高いか



※平山雄 計画調査(1990)より

このような症状があったら、検診ではなく、速やかに医療機関を受診しましょう

- なかなか治りにくいせきや胸痛
- 呼吸時のゼーゼー音
- 息切れ
- 血痰
- 声のかれ
- 顔や首のむくみ など



前立腺がん

罹患数：男性**1**位 死亡数：男性**6**位

(資料：がんの統計2021)

前立腺（精液の一部をつくる臓器）は男性だけにあり、膀胱の下で直腸の前にあります。前立腺がんにかかる率は、55歳以上で増加します。

他のがんと同じように、早期の前立腺がんには特有の症状はありません。あるとしてもその多くは、前立腺肥大症に伴う症状です。進行すると骨に転移しやすいがんなので、前立腺自体の症状はなくても、腰痛などで骨の検査を受けて、前立腺がんが見つかることもあります。

名古屋市の検診の方法：PSA検査

血液中の前立腺特異抗原（PSA）の値を測定します。

PSAとは…

PSAは、前立腺がんになると血液中に増加する物質であるため、PSA値が高いほど前立腺がんが疑われます。

ただし、PSA値が高ければ、必ずがんであるというわけではありません。あくまでも、前立腺がんを発見するきっかけとなる一つの指標です。



このような症状があったら、検診ではなく、速やかに医療機関を受診しましょう

- 排尿困難（尿が出にくい）
- 頻尿（尿の回数が多い）
- 残尿感（排尿後でも尿が出きらないで残った感じがする）
- 尿意切迫
（尿意を感じるとトイレに行くまで排尿をがまんできない状態）
- 夜間多尿
- 下腹部不快感 など

がんの予防法

(資料：国立研究開発法人 国立がん研究センター)

科学的根拠に基づいた「日本人のためのがん予防法」の2017年2月(第4版)の内容をまとめたものです。今後、新しい研究の成果が積み重なることにより、内容が修正されたり、項目が追加あるいは削除されたりする可能性があります。



https://epi.ncc.go.jp/can_prev/

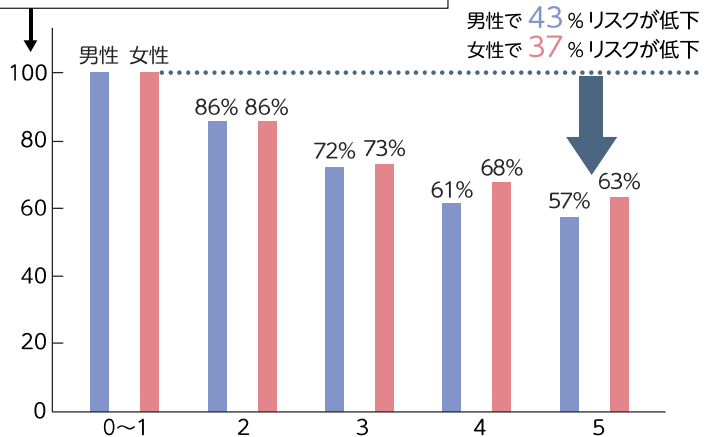
5つの健康習慣を実践することでがんになるリスクが低くなります

5つの健康習慣



※国立がん研究センター社会と健康研究センター 予防研究グループ
科学的根拠に基づく発がん性・がん予防効果の評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究

5つの健康習慣のうち0または1つのみ実践した場合のリスクを100とした場合



5つのうち実践した健康習慣の数

Sasazuki, S. et al.: Prev. Med., 2012; 54 (2):112-6より作成

(資料：国立がん研究センター がん情報サービス)

がん予防法

喫煙

Smoking

たばこは吸わない 他人のたばこの煙を避ける

- たばこを吸っている方は禁煙をしましょう。
- 吸わない方も他人のたばこの煙を避けましょう。

受動喫煙



肺がん

のリスクは確実に増加



乳がん

のリスクは増加の可能性あり

喫煙



全がん



食道がん



肺がん



胃がん



膵がん



子宮頸がん



肝がん



頭頸部がん



膀胱がん

のリスクは確実に増加



大腸がん



乳がん

のリスクは増加の可能性あり

がん予防法

飲酒

Drinking

飲むなら、節度のある飲酒をする

- 飲む場合はアルコール換算で1日あたり約23g程度まで。日本酒なら1合、ビールなら大瓶1本、焼酎や泡盛なら1合の2/3、ウィスキーやブランデーならダブル1杯、ワインならボトル1/3程度です。
- 飲まない方、飲めない方は無理に飲まないようにしましょう。

適量を超えて飲酒すると



全がん



肝がん



大腸がん



食道がん

のリスクは確実に増加

がん予防法

食事

Food

偏らずバランスよくとる

- 塩蔵食品、食塩の摂取は最小限に
- 野菜や果物不足にならない ● 飲食物を熱い状態でとらない

熱い飲食物

飲み物や食べ物を熱いままとると



食道がん

のリスクはほぼ確実に増加

1日あたりの野菜・果物摂取量目安
400g

野菜・果物

野菜・果物をとると

健康なごやプラン21（第2次）では、野菜を1日350g以上、果物は1日200g程度を食べることを推奨しています。

1日あたりの食塩摂取量目安
男性は8g未満 女性は7g未満

食塩・高塩分食品

高塩分食品で



胃がん

のリスクはほぼ確実に増加



食道がん

のリスクはほぼ確実に減少



胃がん



肺がん

のリスクは減少の可能性あり

加工肉と赤肉

加工肉や赤肉をとりすぎると



大腸がん

のリスクは増加の可能性あり

ハム、ソーセージなどの加工肉および赤肉（牛・豚・羊など。鶏肉は含まない。）の摂取は1週間に500gを超えないように国際的な基準ではすすめています。

がん予防法

身体活動

Physical activity

日常生活を活動的に

- たとえば、歩行またはそれと同等以上の強度の身体活動を1日60分行いましょう。また、息がはずみ汗をかく程度の運動は1週間に60分程度行いましょう。

活発な身体活動により



大腸がん

のリスクはほぼ確実に減少



乳がん

のリスクは減少の可能性あり

がん予防法

体形

BMI

適正な範囲内に

- 中高年期男性の適正なBMI値 (Body Mass Index 肥満度) は21~27、中高年期女性では21~25です。この範囲内になるように体重を管理しましょう。※BMI値=体重 (kg) / 身長 (m)²

痩せすぎ・肥満により



乳がん(閉経後) のリスクは確実に増加



大腸がん



肝がん

のリスクはほぼ確実に増加



全がん

男性BMI 18.5未満
女性BMI 30以上



子宮内臓がん



乳がん(閉経前)

のリスクは増加の可能性あり

BMI 30以上

がん予防法

感染

Infection

- 肝炎ウイルス検査を(P17)受けましょう!
- 子宮頸がん検診を(P8)受けましょう!
- 機会があればピロリ菌の検査を受けましょう!

肝炎ウイルスと肝がん

C型・B型肝炎ウイルスで



肝がん

のリスクは確実に増加

ヒトパピローマウイルスと子宮頸がん

ヒトパピローマウイルスで



子宮頸がん

のリスクは確実に増加

ヘリコバクター・ピロリと胃がん

ヘリコバクター・ピロリ菌で



胃がん

のリスクは確実に増加

がんを防ぐための新12か条

(資料: 公益財団法人 がん研究振興財団)

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙を避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は不足にならないように
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから